

JOCアジア大会 in ウズベキスタン

国体でほとんどの3年生が引退した。その中で旭川でボートを漕ぐ生徒がいた。元キャプテンの古米だ。彼には未だ試合が残っていた。練習中にこんな事件が起こったりしたが、新聞を賑わせながら日本を発った。

高校ボート部員、溺れた男性を救助 岡山の川で練習中



溺れた男性を救出する関西高校ボート部の部員と警察官＝岡山市北区

2日午後4時40分ごろ、[岡山市北区](#)の旭川で、男性が溺れているのを練習中だった関西高校ボート部の古米峻知（ふるまいたかとも）主将（3年生）らが見つけ、救助した。男性の命に別条はなかった。

古米主将が水面に頭を出してもがいている男性に気付き、川岸にいた森川幸夫監督（50）に「溺れている人がいる」と通報を依頼。男性にボートにつかまるよう指示し、岡山中央署員らの到着を待った。

署によると、溺れたのは近くの30代男性。この直前、この男性が住宅数軒の屋根の上を走っていたという通報もあったという。

救助にあたった古米主将は「助けなきゃという思いで、冷静になれた」と話した。

↑ こんな事件

2013年(平成25年)10月8日(火曜日) 第3版(朝刊)

志賀選手(美)調整良し

13~16日 ポートアジアJr.へ出場

美浜で合宿 厳しい練習に汗

ボートの女子3人用アジアジュニア選手権(13~16日、ウズベク)に出場する。19(18歳)以下、日本代表の志賀が、5~8日の日程、美浜町の県立久々子湖ポート場で練習している。本県から志賀選手(美)が参加し、アジアの最終調整に励んでいる。志賀選手は、アジアジュニア選手権に米陽選手と古米選手とで出場する。

志賀選手は、美浜町の県立久々子湖ポート場で練習している。志賀選手は、アジアジュニア選手権に米陽選手と古米選手とで出場する。

志賀選手は、美浜町の県立久々子湖ポート場で練習している。志賀選手は、アジアジュニア選手権に米陽選手と古米選手とで出場する。

←福井新聞
森川先生の facebook から

世界へ漕ぎ出す17歳

旭川から世界へー。関西高(福山市北區)のボート部3年古米峻知主将(17)

旭川から世界へー。関西高(福山市北區)のボート部3年古米峻知主将(17)が、アジアジュニア選手権に挑む。

古米選手は神戶市出身。中学1年になる直前、父親(同世)がボート競技を本業の知人に誘われ、兵庫運河(同世)でボートを始めた。その後、関西高(福山市北區)のボート部に入学した。

古米選手は、ボートを始めたのは、小学5年の時だ。練習場所は、神戶市の運河。最初は、ボートを始めた。その後、関西高(福山市北區)のボート部に入学した。

古米選手は、ボートを始めたのは、小学5年の時だ。練習場所は、神戶市の運河。最初は、ボートを始めた。その後、関西高(福山市北區)のボート部に入学した。

←これも先生の facebook から

山陽新聞にやっと出たよ↓

古米 峻知さん

ボートのアジアジュニア選手権に初出場する関西高3年

ボート19歳以下日本代表以上の大差を付けられ、アジアジュニア選手権(13~16日、ウズベク)に出場する。19(18歳)以下、日本代表の志賀が、5~8日の日程、美浜町の県立久々子湖ポート場で練習している。本県から志賀選手(美)が参加し、アジアの最終調整に励んでいる。志賀選手は、アジアジュニア選手権に米陽選手と古米選手とで出場する。

志賀選手は、美浜町の県立久々子湖ポート場で練習している。志賀選手は、アジアジュニア選手権に米陽選手と古米選手とで出場する。

志賀選手は、美浜町の県立久々子湖ポート場で練習している。志賀選手は、アジアジュニア選手権に米陽選手と古米選手とで出場する。



アフロシヤブ号;サマルカンドへ向かう高速列車

早いけど、めっちゃ揺れるみたい。やっぱり珈琲もこぼれない新幹線には勝てませんな。
日本の技術って凄い！！

10月9日森川先生のblog

本日、古米はウズベキスタンへ向けて出発しました。 昼過ぎに関空を出発し（台風による影響はなかったみたいです）、韓国経由でウズベキスタンへ。 約8時間のフライトで午前1時頃タシケントに到着予定。 そして午前7時頃の特急列車で？時間かけて会場のサマルカンドに行くとのこと。 いったいどんなところでしょうか？？

選手団一行は、韓国、仁川空港経由で、無事に現地時間 10/9 (水) 21 : 20 (日本時間 10/10 (木) 午前 1 : 20 にウズベキスタンの都市、タシケントに到着しました。

その後現地 10/10 (木) の早朝に、タシケント駅から高速鉄道でレースの行なわれるサマルカンドに移動します。

現地との通信の不具合や、大会当局のレース結果更新にやや時間がかかっているようですので、取り急ぎ**最終結果**のみお知らせいたします。

JW1 x (高橋 : 本所) 第2位(銀メダル)

→2014年ユースオリンピック (中国、南昌 8/16-8/28) の JW1 x 出場権 獲得

JW2 x (米川 : 旭丘、小原 : 松山東) 第3位(銅メダル)

JM2 x (古米 : 関西、志賀 : 美方) 第6位

JM1 x (福井 : 洲本実業) 第7位 (B決勝1位)

現地では、生野菜・生水を摂るのを控え体調管理には非常に気をつけておりましたが、体調を崩した選手もいるようです。詳しくは追ってご連絡します。

試合の途中経過も分からず、体調についての説明もなく、現地での様子さえ高体連の HP に掲載されなかった。何がどうなってこの結果なのだろうか???

暫く追って連絡という言葉信じて待つも、情報が入らないのでここまでにします。



全日本新人戦

この日記の編集をダラダラと先延ばししていたが、調度良い言い訳に出くわした。古米・小野田が新人戦に出るとか。ご両親は応援に駆け付けてたろうか？一足早い戸田公園デビューだ。

Race No:31 発艇時刻:10/25 12:46 組別:予選 H 組

レ	クルー	500m	1000m	1500m	2000m	Rank	Qualify
1	東海大学	01:37.46	03:25.74	05:19.22	07:08.37	2	
2	今治西高校 A	01:41.43	03:37.36	05:32.60	07:27.20	4	
3	関西高校	01:38.03	03:24.38	05:11.88	07:00.36	1	→Semi-Final
4	立教大学 A	01:44.49	03:34.46	05:24.16	07:11.49	3	
5	東京工業大学	01:47.47	03:43.06	05:41.43	07:42.00	5	

トップタイムは吉田高校とかに取られたが、2番目だし、まずまず期待が出来る。他の予選結果を見ていると高校生が頑張っている。大学生は何しとんじゃ!?

Race No:105 発艇時刻:10/27 10:08 組別:準決 B 組

レ	クルー	500m	1000m	1500m	2000m	Rank	Qualify
1	茨城大学	01:46.34	03:42.69	05:39.66	07:37.63	5	
2	仙台大学	01:43.06	03:32.51	05:23.59	07:15.71	4	
3	関西高校	01:37.39	03:21.25	05:07.47	06:56.72	1	→Final A
4	中央大学	01:40.81	03:28.01	05:25.98	07:13.72	3	
5	立教大学 A	01:42.76	03:29.46	05:17.11	07:04.01	2	→Final B

よっしゃあああ!!トップタイムで決勝進出だああああ!!!!今日はスッキリ晴れたし、気持ちの良いスポーツ日和です。

Race No:123 発艇時刻:10/27 14:00 組別:決勝

レ	クルー	500m	1000m	1500m	2000m	Rank	Qualify
2	山田高校 A	01:41.77	03:27.20	05:14.04	06:58.80	1	
3	関西高校	01:40.18	03:25.79	05:15.55	07:05.28	4	
4	吉田高校	01:38.98	03:26.05	05:16.04	07:02.33	3	
5	東京経済大学	01:39.69	03:26.97	05:18.12	07:02.22	2	



これで3年生の主なレースは全て終了した。

《 おまけ 》

関西ボート部を卒業するように、OBの中にもボートを卒業していく子がいる。大学4年でボートを引退していく H21 卒・榎原チームの面々はインカレや全日本で幕を閉じた。社会人で頑張っている子は数えるほどだ。その中で H7 卒の大村君 (NTT 東日本) も全日本選手権で有終の美を飾って 21 年のボート人生を引退していった。10 月 19 日に放送された最後の姿は、ゴールした後涙が溢れ両手で顔を覆っていた。そして、優勝インタビューでも声を詰まらせた。その時の気持ちを自身の facebook に綴っている。長い間、本当にお疲れ様でした。

10 月 28 日には関西高校に訪問し、ボート部に色々とお話をしてくれた。翌 29 日には旭川にて部活に参加、クォドに乗り込み熱血指導をしてくれた。週末には選抜の中国大会が控えている。



完

《あとがき》

今年も終わったんだなあ。あつという間だったなあ。二年目を走り出したクルーは選抜でダブルが優勝を決めてくれ、ジュニアで古米が日本一となり、古米が抜けたインハイでは順位が付かず、最後の国体を目指して千年猛暑と言われ、ひたすら暑かった夏を頑張る姿にどれだけ心弾んだだろう。数十年に一度の今まで経験したことのない大雨や、相次ぐ台風の被害、年を重ねるごとにおかしくなっていく天候と戦いながら森川先生が率いる関西ボート部に多くの人が勇気を貰ったに違いない。

毎年、国体後の秋の寂しさをひしひしと感じる。今年はまたひとしおだ。

「もう陽が暮れる。今来た道へは帰れない。」

まさに秋を想わせる。3年生も新しいスタートを切るために歩き出している。何もかもが動き出す気配を感じながら、それでも留まっていたいと思うのは、年だろうか？

保護者の皆様、どうもお疲れ様でした。

楽しかったでしょ？試合の度に、シートレースから一喜一憂したでしょ。その一つ一つが何物にも替え難い思い出になったでしょ？（息子さんがボートを続けるなら第二の青春はまだ終わっていませんよ。）この想いを胸に、暫くは何があっても生きて行けます!!保証しますよ。高校3年間の親子共通の歩みは一生の宝物です。ちょっと早いですが、3年間お疲れ様でした。次のステージでも息子さんの応援頑張ってください!!

出会ってお話が出来た方々しか登場していただく事ができませんでしたが、皆様の心の中には一杯思い出が詰まっているはずですよ。是非、ご自分と息子さんを主人公にしてこの文章に突っ込みを入れて行って下さい。

森川先生へ

お疲れ様でございました。疲れたからって、辞めたい病が発症しないことを願っております。子供たちのためにも走り続けてください。旭川の橋の下、スーパーメガフォンで怒鳴る声には笑いと励ましを貰っています。いつまでもお元気で体大切に!!

最後に、今年は色々な所から内緒で写真を引っ張って来てしまいました。もし、気が付いてもチクらないで下さい。お願いします。

それでは皆様、ごきげんよう